

木のスプーン・フォーク

ただの木の枝も穴を開けて、金具を付ければ自分だけのステキなマイフォークやスプーンに変身します。自分で作ったものを使って料理を食べると味も格別感じます。



対象	小学生以上	実施時期	通年
持ち物	軍手		

ねらい

- ・想像力・表現力を高める。
- ・名栗の自然物を使った思い出の作品を作る。
- ・道具の使い方を身に付ける。

実施の流れ

打ち合わせ・説明

- ◆開始 15 分前に、本所職員と団体代表者の打ち合わせを行います。
- ◆説明は本所職員が行います。

以降は、各団体が中心となり進行してください

準備（1 作業台 2～3 人程度）

- ① 作業台（丸太イス）を準備します。
- ② 金具を配布します。ナイフは安全上、班代表者にまとめて渡します。
- ③ 木の枝を準備します。

実施

- ① 木の枝を 12 cm 以下の長さに切ります（12 cm を超えると穴をあけることができません）。
- ② 木の枝をボール盤の台に固定します。
- ③ フォークやスプーンの先端になる方の中心に、芯をいれるための穴を開けます。

※ボール盤は団体引率者（大人）が扱います。

※ボール盤の使用は、当所職員より必ず説明を受けてください。

- ④ 金具を穴に入れ、十分な深さがあることを確かめます。
- ⑤ 木の枝の表面にナイフを使って飾りを付けます。
- ⑥ 表面に名前や絵を描きます。
- ⑦ 穴にボンドを流し込み、金具を固定します。
- ⑧ 蜜蝋ワックスを塗り、乾くまでおいておきます。

片付け

- ① 道具類は所定の場所に戻します。

- ・ナイフ・ノコギリの返却は、数を確認した上で、貸出同様にまとめて返します。
- ② 使用した作業台を元あった場所に戻します。
- ③ 下に落ちた木くずやゴミを掃き掃除します。ゴミは職員が用意したゴミ袋にまとめてください。

まとめ

- ・作品を披露し合います。
- ・ふりかえり

留意点

- ① 刃物を使用します。正しい使い方を守ってケガのないよう作業してください。
- ② 材料を押さえる手に軍手を装着し、刃物は素手で持つようにします。
- ③ 刃物が当たらないよう隣の人との距離をはなします。(70cm以上)
- ④ 後片付けはみんなで協力し、次の団体が気持ちよく作業をしてもらえるようにします。